

2026年度

地 理

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。
3. 試験開始後、解答用紙に氏名・受験番号を記入してください。
4. 試験問題はこの冊子の1～20ページに記載されています。

問題冊子の白紙部分は、メモとして使用して構いません。

5. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 観光と世界遺産について述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

東京で暮らす大学1年生のハーヴェイさんは、春休みに大学の友人のリョウさんと一緒にスリランカへ旅行に行く計画を立てている。東京からスリランカのコロomboまでは直行便が出ている。しかし、運行する曜日が限られていることから、マレーシアのクアラルンプールを経由する乗り継ぎ便を利用して行く予定である。^①

旅行前の2月のある日、世界遺産が大好きなリョウさんから、これまでに訪れたことのある世界遺産の写真が沢山送られてきた。ハーヴェイさんは、世界遺産について、 という国際機関が登録していることくらいしか知らなかったが、リョウさんから世界遺産に関する様々なことを教えてもらった。^②

ハーヴェイさんは、これをきっかけに世界の観光について興味を持って調べた。まず、今回の目的地であるスリランカと乗り継ぎで立ち寄るマレーシアを比較すると、訪問する外国人観光客の内訳には大きな違いが見られることがわかった。^③

また、ハーヴェイさんの母親の出身地であるフィリピンのボラカイ島では、オーバーツーリズムという現象が生じていたことがわかった。以前に比べてフィリピンに住む親族が日本に渡航しやすくなったという話を母親から聞いていたが、成田空港とマニラ空港の間で、既存の大手航空会社よりも安価な運賃で運行する と呼ばれる航空会社のフライトが増えたことが、その理由の一つであるということもわかった。^④

ハーヴェイさんは、それぞれの国や地域で異なる状況があることに気がついた。日本国内でも地域によって違いがあり、リョウさんの出身地である岡山県にも特徴的な傾向が見られた。また、国連の掲げるSDGs(持続可能な開発目標)への注目が高まる中、近年はさまざまな観光のスタイルが提案されていることも知った。^⑤

〔問い〕

(1) 文中の空欄 a と b にあてはまる用語をそれぞれアルファベットで答えなさい。

(2) 文中の下線部①～⑧に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について、次の表 1 は東京の羽田空港からマレーシアのクアラルンプール国際空港を経由して、スリランカのコロンボ国際空港に航空機で向かう行程である。乗り継ぎ時間を除く総飛行時間を計算して答えなさい。なお、グリニッジ標準時からの時差は、東京(GMT + 9)、クアラルンプール(GMT + 8)、コロンボ(GMT + 5:30)である。

表 1 東京－クアラルンプール－コロンボの行程

	出発地／現地時刻	到着地／現地時刻
フライト 1	東京／23:50(3月4日)	クアラルンプール／6:10(3月5日)
フライト 2	クアラルンプール／8:40(3月5日)	コロンボ／9:40(3月5日)

2. 下線部②について、次の写真 X～Z はリョウさんから送られてきた世界遺産の写真の一部であり、それぞれウズベキスタン、エジプト、ドイツのいずれかに所在している。ハーヴェイさんは、次の夏休みにこれらの国のいずれかを訪れてみたいと考え、公共機関や商店などが休業になる可能性のある全国的な祝祭日を調べることにした。下の表 2 は、ハーヴェイさんが作成中のそれぞれの国の主な祝祭日を示したリストである。表中の A～C は、ウズベキスタン、エジプト、ドイツのいずれかである。A と C に該当する写真の組合せとして正しいものを、下の選択肢 あ～か の中から一つ選び、記号で答えなさい。



X



Y



Z
写真

表2 ウズベキスタン，エジプト，ドイツの主な祝祭日(2025年)

	A	B	C
1月			コプト・クリスマス
2月			
3月	国際女性デー		
4月		復活祭	コプト・イースター
5月	追憶の日	メーデー	
6月	クルバン・ハイト	聖霊降臨祭	イスラム暦新年
7月			
8月			
9月	独立記念日		預言者生誕祭
10月			
11月			
12月		クリスマス	

在ウズベキスタン日本大使館，在エジプト日本大使館，在ドイツ日本大使館のweb
サイトをもとに作成。

注)年によって日付が変動する祝祭日もある。左列の月はグレゴリオ暦。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
A	X	X	Y	Y	Z	Z
C	Y	Z	X	Z	Y	X

3. 下線部③について、世界遺産について述べた内容として適切でないものを次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 世界遺産には、文化遺産、自然遺産、複合遺産の3種類がある。
- い 世界遺産として登録されるためには、「顕著な普遍的価値」があると認められなければならない。
- う 世界遺産の地域別登録数は、古代遺跡が多く残る中東地域に偏在している。
- え 世界遺産として登録されているものの中には、強制収容所や核実験場などのような悲惨な出来事の跡地もある。

4. 下線部④について、次の表3および表4は、それぞれスリランカとマレーシアを訪れた外国人観光客の国別内訳を示したものである。ハーヴェイさんは、マレーシアを訪れた観光客数の上位の国には共通点があるが、スリランカを訪れた観光客数の上位の国にはあまり共通点が見られないことに気づいた。その点に注目しながら、スリランカとマレーシアそれぞれを訪れた外国人観光客の上位国にはどのような傾向が見られるか、国の位置や歴史、気候に言及して80字程度で答えなさい。

表3 2024年にスリランカを訪れた外国人観光客の国別内訳(上位4位)

順位	国名	人数	割合
1	インド	416,974人	20.3%
2	ロシア	201,920人	9.8%
3	イギリス	178,339人	8.7%
4	ドイツ	136,084人	6.6%

Sri Lanka Tourism Development Authority “Monthly Tourist Arrivals Reports
December 2024”より作成。

表4 2024年にマレーシアを訪れた外国人観光客の国別内訳(上位4位)

順位	国名	人数	割合
1	シンガポール	9,099,727人	36.4%
2	インドネシア	3,651,668人	14.6%
3	中国	3,287,362人	13.1%
4	タイ	1,639,211人	6.6%

Tourism Malaysia “Malaysia Tourism Statistics” より作成。

5. 下線部⑤について、オーバーツーリズムとはどのような現象か、具体的な状況を指摘しながら60字程度で答えなさい。

6. 下線部⑥について、次の表5は、東京の成田空港と羽田空港のような各国の都市圏にある主要空港の概況である。表5中のA～Cは、ドバイ、ニューヨーク、ロンドンのいずれかである。AとCに該当する組合せとして正しいものを、下の選択肢 あ～かの中から一つ選び、記号で答えなさい。

表5 各都市圏にある主要空港の概況

都市名	空港数	就航都市数	総発着数 (万回)	総旅客数 (百万人)
東京	2	136(国際89, 国内47)	55	66
A	5	351(国際338, 国内13)	94	134
B	3	219(国際119, 国内100)	120	128
C	2	229(国際229, 国内0)	38	67

就航都市数は2023年3月26日から4月1日の定期旅客直行便のデータ。

発着回数・旅客数は2022年1月から12月の実績データ。

『令和6年版 交通政策白書』より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
A	ドバイ	ドバイ	ロンドン	ロンドン	ニューヨーク	ニューヨーク
C	ロンドン	ニューヨーク	ドバイ	ニューヨーク	ロンドン	ドバイ

7. 下線部⑦について、次の図1は、岡山県の観光客数(延べ人数)の動向を示したものである。また、下の表6は、全国および岡山県における外国人宿泊者の割合を比較したものである。図1と表6から読み取れる事柄について述べた内容として適切でないものを下の選択肢 あ～え の中から一つ選び、記号で答えなさい。

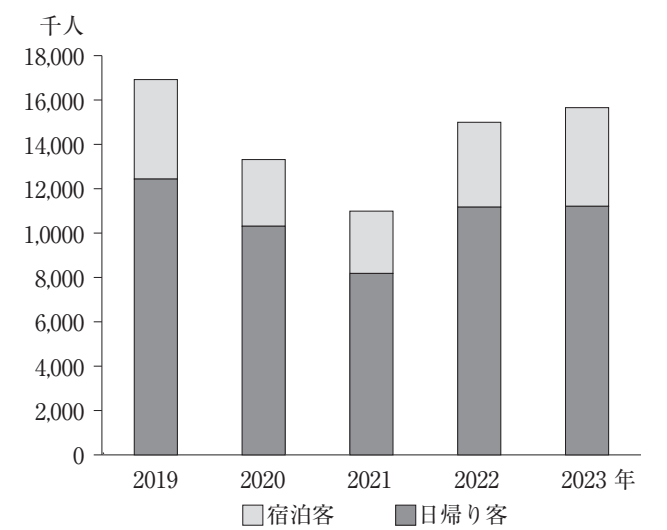


図1 岡山県の観光客数の動向
『令和5年岡山県観光動態調査報告書』より作成。

表6 全国および岡山県における外国人宿泊者(2023年)

	外国人宿泊者数	岡山	全国
		28.5万人	9,503万人
国籍 (出身地) 別	台湾	30.1%	13.9%
	中国	11.1%	11.5%
	香港	7.5%	7.1%
	韓国	6.2%	15.0%

『令和5年版 宿泊旅行統計調査報告』および『令和5年岡山県観光動態調査報告書』より作成。

【選択肢】

- あ 岡山県は宿泊を伴わない通過型の観光地としての性格が強い。
- い 岡山県の観光客数は、新型コロナウイルス感染症の流行を経て以前の水準に戻りつつあるが、宿泊客に比べて日帰り客の回復は鈍い。
- う 2023年に岡山県に宿泊した観光客総数のうち、およそ7割は外国人宿泊者である。
- え 2023年に岡山県に宿泊した台湾、中国、韓国からの観光客数の合計は、全国における香港からの宿泊者数よりも少ない。

8. 下線部⑧について、環境や持続可能性に配慮した観光に関する次の説明文の空欄AとBにあてはまる用語を、それぞれカタカナで答えなさい。

【説明文】

自然環境や地域社会との持続可能な関係を模索する中で、従来の観光とは異なる実践が注目を集めている。例えば、自然環境や地域文化の保全と活用を両立させつつ、環境教育や地域経済の振興にも資する A や、農山漁村に滞在し、その土地の自然や文化、地域住民との交流、さらには農林漁業の体験を楽しみながら余暇を過ごす B といった観光の形態が挙げられる。

(3) 次の図2は、いくつかの国の国際観光支出と国際観光収入を示したものであり、図2中の A～C は、アメリカ合衆国、タイ、フランスのいずれかである。AとCに該当する組合せとして正しいものを下の選択肢 あ～か の中から一つ選び、記号で答えなさい。

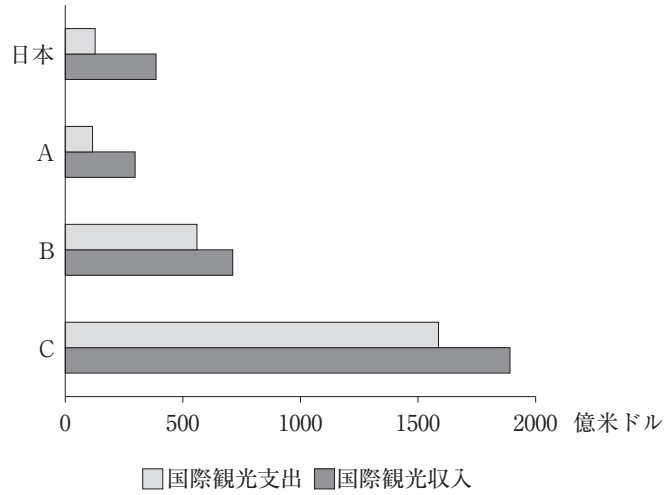


図2 主要国の国際観光支出および国際観光収入(2023年)
『令和7年版 観光白書』より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
A	タイ	タイ	アメリカ合衆国	アメリカ合衆国	フランス	フランス
C	アメリカ合衆国	フランス	タイ	フランス	タイ	アメリカ合衆国

Ⅱ 高校生のメイカさんは、7月の授業で北アメリカ地誌を学び、夏休みにさらに興味や疑問を持った点について調査することにした。また、メイカさんはさらに詳しく調べるために、アメリカ合衆国に住む伯母のクララさんからオンライン通話で話を聞いた。次の会話文はそのやりとりの一部である。これと図1を読んで以下の問いに答えなさい。

【会話文】

メイカ：地図をみると、北アメリカといっても① 広大な地域に広がっているね。

クララ：ここアメリカ合衆国だけでも日本の約26倍の広さがあるんだよ。でもその人口は日本の約 a 倍なんだよね。

メイカ：アメリカ合衆国やカナダは移民の国とも言われているね。

クララ：そう。でも、移民がくるもっと前からこの大陸には多くのネイティブ・アメリカンが住んでいて、自然環境にそって多様な暮らしを築いていたの。
ここカリフォルニア州サンノゼも、② オロネと呼ばれるネイティブ・アメリカンの土地だったんだよ。また移民の他にも、この国には③ 奴隷としてアフリカから強制的に連れてこられた人々の子孫を含むアフリカ系アメリカ人も住んでいるのよ。

メイカ：なるほど、ネイティブ・アメリカンの土地に、様々な理由で人々がやってきたということね。

クララ：例えば、私が日系三世と自認しているのは知っているよね。私の祖父は1910年代に④ 熊本県からサンノゼに移住して、農業に従事していたそう。母が生まれたところに第二次世界大戦がはじまり、日本がアメリカ合衆国の敵国となったことで多くの差別にあったと聞いているよ。

メイカ：戦争によってアメリカ合衆国に住む日本人や日系人はつらい体験をしたんだね。

クララ：母は大学で私の父と出会ったみたい。父はインドからの留学生で、2人は大学卒業後、⑤ サンノゼの近郊にある企業に勤めたの。

メイカ：クララとその妹である私の母はそこで育ったんだね。

クララ：後に、あなたのお母さんは⑥ デトロイトに拠点を持つ日本企業に赴任して

たあなたのお父さんと出会い、結婚して、日本に移住したわけね。

メイカ：母は来日した当初、日本語を話すのに少し苦労したと言っていたことを覚えているよ。クララは生まれたときからずっとサンノゼに住んでいるの？

クララ：そう。でも私はカナダの大学へ留学して、^⑦多文化社会^⑧について学んだの。卒業後はここサンノゼでNGOを立ち上げて、多言語教育の支援活動をしているよ。カリフォルニア州は、スペイン語を話すラテンアメリカからの移住者やその子孫である b 人口も多く、近年は、英語以外の言葉話す人たちが、自分たちの言葉や文化を子どもたちへの教育に取り入れようとする取り組みが増えているんだ。

メイカ：私も大学に入ったら、アメリカ合衆国やカナダに留学をして多様な文化的背景をもつ人々の社会について学んでみたいな。

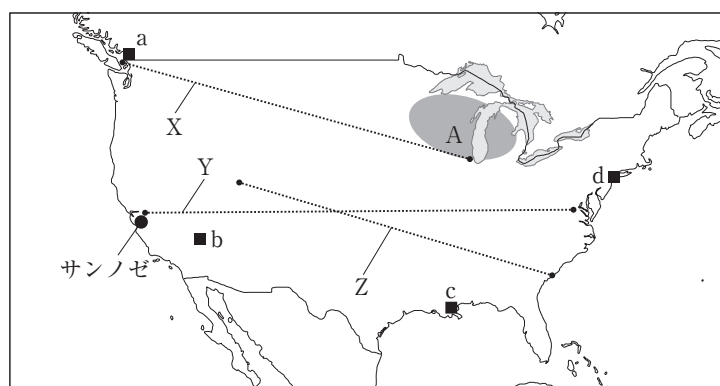


図1 北アメリカの地図

〔問い〕

- (1) 文中の空欄 a, b にあてはまる数字と語句を答えなさい。なお a にあてはまる数字は、次の選択肢の中から選びなさい。

【選択肢】

1.7～1.8 2.7～2.8 3.7～3.8

(2) 会話文中の下線部①～⑧に関する次の問いに答えなさい。

1. 下線部①について、メイカさんは、授業で自然環境が人々の営みや文化に影響を与えることを学び、北アメリカの気候と地形についてさらに調べてみた。その結果、北アメリカの広大な国土には様々な地形がみられ、また多様な気候の影響を受けていることが分かった。これについて以下の問いに答えなさい。

1) 次の図2は、図1中の a～d のいずれかの地点における雨温図である。

地点 a の雨温図に該当するものを、図2中の あ～えの中から一つ選びなさい。

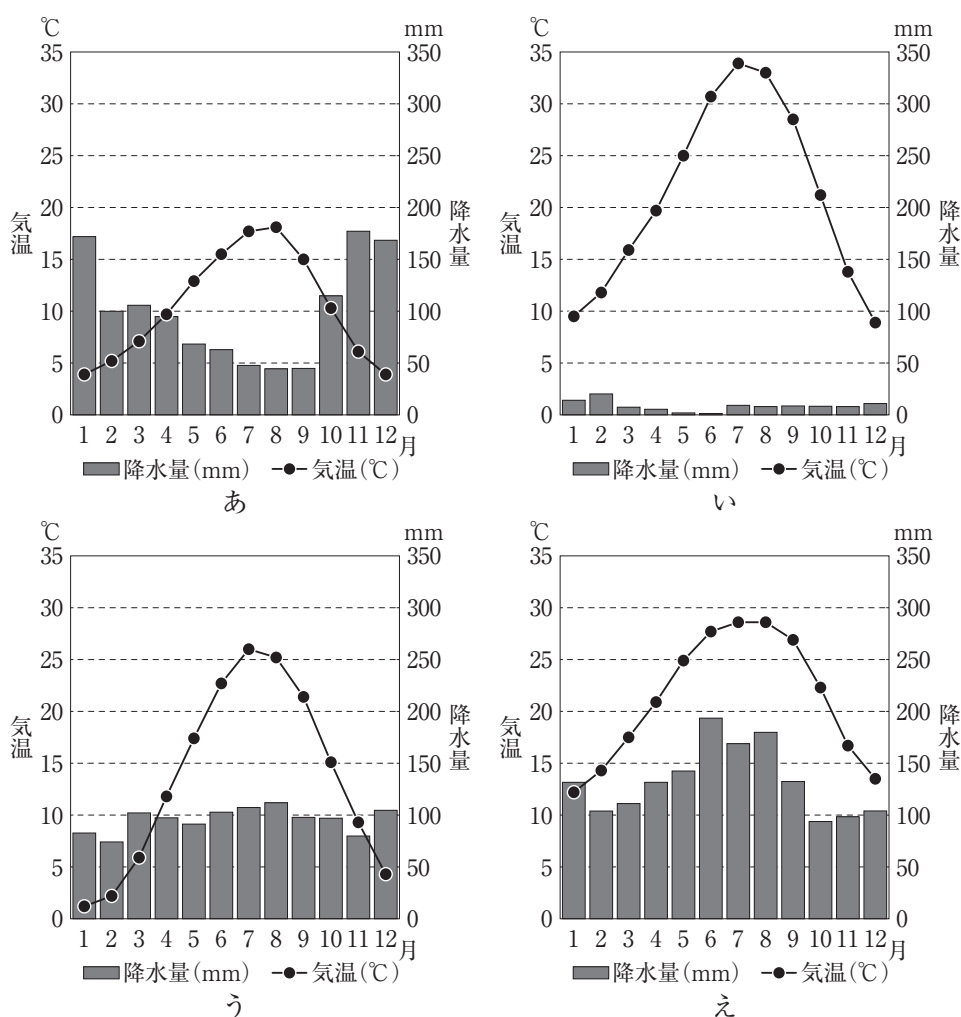


図2 雨温図

『気象庁 世界の地点別平年値』より作成。

2) 次の図3は、図1中の点線 X～Z のいずれかの断面図に該当する。Xの断面図として適切なものを、図3中の あ～う の中から一つ選びなさい。

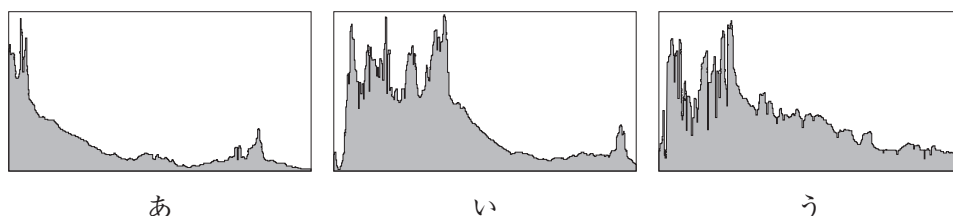


図3 断面図

国土地理院ウェブサイトより作成。

注) 図3の横幅をそろえるために、あ～うの縮尺はそれぞれ異なっている。

また、高度を際立たせるために、水平方向に対して垂直方向に拡大している。

3) メイカさんは、自然環境が農作物に与える影響について調べてみた。図1中のAの地域の説明文として最も適切なものを、次の選択肢 あ～う の中から一つ選びなさい。

【選択肢】

- あ 温暖湿潤な気候と肥沃なプレーリー土に恵まれたアメリカ大陸原産の作物の栽培地域である。飼料を作って肉牛や豚を飼育する混合農業は高度に機械化され、労働生産力が極めて高い。
- い 地中海式気候の影響をうけた野菜や果樹などの栽培地域である。柑橘類中心の果樹栽培は、東部の大都市向けや輸出用に栽培されている。
- う 冷涼湿潤な気候と近隣に大消費地が存在することで成立した酪農地域である。家族労働を中心とした集約的経営で、近隣の大都市に向けて出荷する牛乳やバター、チーズの生産量が多い。

2. 下線部②について、図1中のサンノゼの近辺を居住地域としていたネイティブ・アメリカンの特徴について述べたものとして最も適切なものを、次の選択肢 あ～え の中から一つ選びなさい。

【選択肢】

- あ 農耕が困難であるこの地域で、人々は家族単位でカリブー、アザラシ、ビーバーなどを追い、ツンドラからタイガ地域を移動する狩猟・採集生活を送っていた。
- い ミシシッピ川の豊富な水脈を利用して、人々はトウモロコシ、カボチャ、マメ類などの栽培作物を食料としていた。
- う 比較的温暖な気候で、主食となるエイコーン(どんぐり)や狩猟、漁猟のための動植物に恵まれ、北米大陸でもっとも人口密度が高い地域であった。
- え 降水量の少ないこの地域では、人々は少ない水を利用した高度な灌漑技術を発展させ、トウモロコシを主食とした農耕社会を築いていた。

3. 下線部③について、次の図4はアメリカ合衆国の人種・エスニックグループの分布を示している。図中の あ～う は、アフリカ系アメリカ人、アジア系アメリカ人、ネイティブ・アメリカンのいずれかである。下線部③に示した人々の分布図として最も適切なものを図4中の あ～う の中から一つ選びなさい。

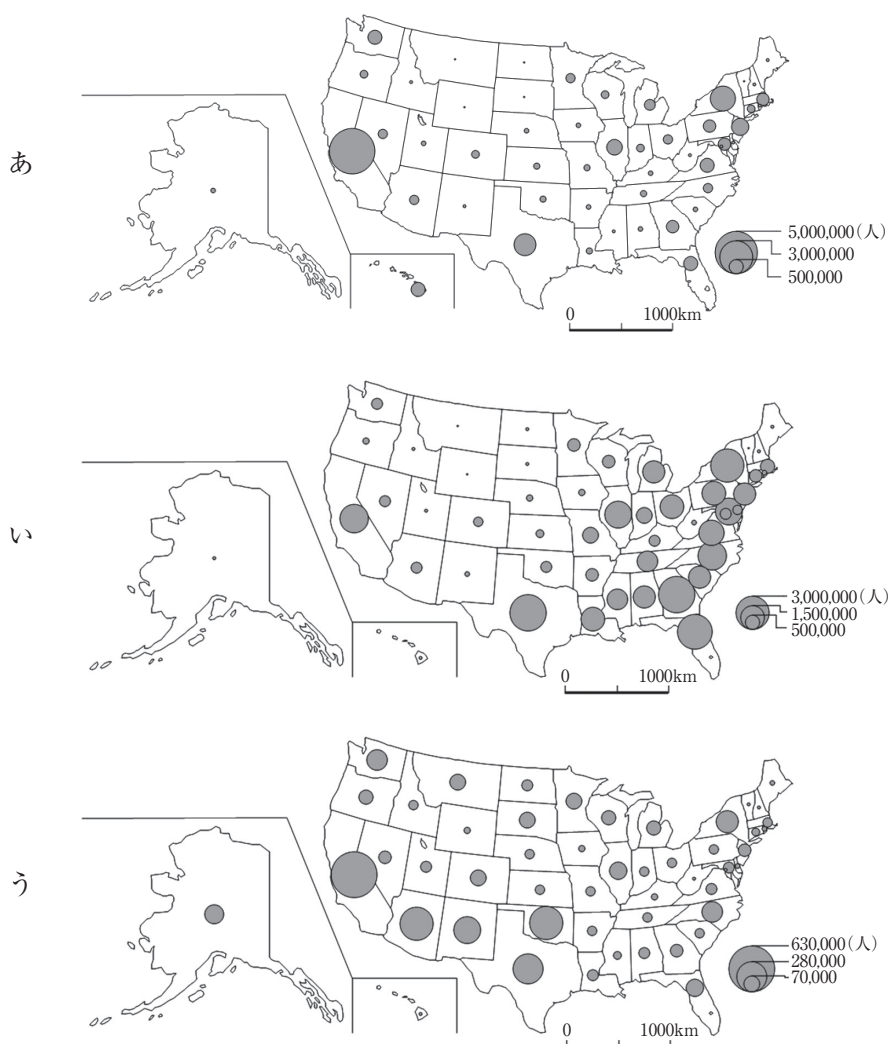


図4 人種・エスニックグループの分布図(2020年)
Census 2020, United States Census Bureau より作成。

4. 下線部④について、この地域はアジア系移民が多いことから、のちにある穀物の生産地として発展した。次の図5は、その穀物の世界の上位生産国とその割合を示したものである。Xにあてはまる国名を答えなさい。

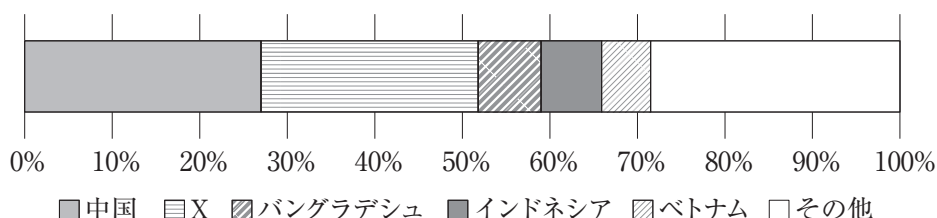


図5 ある穀物の主な生産国(2022年)

『世界国勢図会 2024/25』より作成。

5. 下線部⑤について、この地域は第二次世界大戦中に大学に軍事開発目的で資本が投資され、それが基盤となって発展した。この地域について、その呼称とその地域に集積した産業、そこで働く労働者の特性について60字程度で説明しなさい。
6. 下線部⑥について、1980年代に日本とアメリカ合衆国の間で貿易摩擦が問題化した。この貿易摩擦の結果、アメリカ合衆国が日本に求めた内容について、次の語群の用語を全て用いて30字程度で答えなさい。

【語群】

現地生産 自動車 農産物

7. 下線部⑦について、カナダにとってアメリカ合衆国は最大の貿易相手国となっている。次の図6はカナダの輸出品の内訳を示したものであり、図中のYはカナダがアメリカ合衆国と陸続きであることから輸送が有利な品目である。Yに該当する輸出品を下の選択肢 あ～え の中から一つ選び、記号で答えなさい。

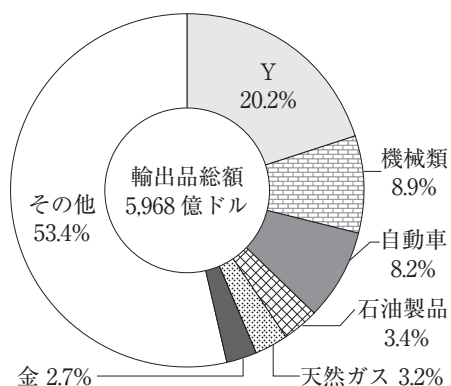


図6 カナダの輸出品目(2022年)

『世界国勢図会 2024/25』より作成。

【選択肢】

- あ 医薬品 い 毛皮 う 原油 え 木材

8. 下線部⑧について、カナダの多文化社会について述べた次の説明文 あ～えのうち、適切でないものの一つを選び、記号で答えなさい。

【説明文】

- あ 多言語でのテレビやラジオ放送が日常的に情報を提供している。
- い 多様な文化や言語によって生じる軋轢の解消のために多くの地域で英語公用語運動が展開されている。
- う 多文化主義を憲法に明記し、先住民による自治のためにヌナブト準州が設立された。
- え 移民の四世、五世たちが自分のルーツとなる国の言葉を学ぶ動きがみられる。

Ⅲ 難民をめぐる現状や課題について述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

世界には、さまざまな理由により、難民として暮らしている人々が数多くいる。

① 1990年代以降、ユーゴスラビア内戦、アフガニスタン紛争、シリア内戦をはじめとする紛争の多発にともなって、多くの難民キャンプが建設された。難民キャンプの建設や難民の受け入れは、周辺国などがおもに担ってきた。

は、難民の生活や自国への帰還を支援する国際組織で、難民の保護や人道支援のための活動を行っている。難民問題の解決には、難民受け入れ国の負担軽減、難民の自立促進、第三国定住の拡大、安全かつ尊厳ある帰還のための環境整備などが欠かせない。難民を保護し、その苦境に対する恒久的な解決策を模索することがこの組織の使命となっている。なお、紛争などによって居住地を追われたが、国境をこえずに避難生活を送っている場合は、 として難民とは区別される。

② 世界各地で紛争や内戦が絶えず、2024年時点で全人類の67人に1人が故郷を追われているという資料もある。紛争の長期化や新たな危機により、難民の帰還はますます困難となり、避難生活の長期化が一層深刻な問題となっている。また、難民の約7割が低中所得国で受け入れられており、これらの国々の負担は極めて大きい。③ 難民問題は、国境を越えた人道支援や紛争解決、人権擁護といった、国際協力が不可欠なグローバルな課題である。国際社会には、こうした複雑な課題に対し、より効果的で公平な解決策を見出すことが求められている。

〔問い〕

(1) 文中の空欄について、以下の問いに答えなさい。

1. 文中の空欄 a にあてはまる名称を、アルファベット 5 文字で答えなさい。

2. 文中の空欄 b にあてはまる用語を，次の選択肢 あ～え の中から選びなさい。

【選択肢】

あ 国内避難民 い 庇護希望者 う 帰還民 え 移民

(2) 文中の下線部①～③に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について，次の表 1 は大規模な難民が生じた紛争と，そのおもな受け入れ国を示したものであり，表 1 中の A～C は，イラン，クロアチア，トルコのいずれかである。B と C に該当する国の組合せとして正しいものを，下の選択肢 あ～か の中から一つ選びなさい。

表 1 大規模な難民が生じた紛争とおもな受け入れ国

		ボスニア・ヘルツェゴビナ 紛争*	アフガニスタン 紛争**	シリア内戦***
受け入れ国 (上位 2 カ国)	1 位	ドイツ	B	C
	2 位	A	パキスタン	レバノン

* Refugees and Internally Displaced Persons in B-H より作成。

** Afghanistan Situation より作成。

*** Syria Regional Refugee Response より作成。

注) ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争は1996年，アフガニスタン内戦は2024年，シリア内戦は2025年のデータ。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
B	イラン	イラン	クロアチア	クロアチア	トルコ	トルコ
C	トルコ	クロアチア	トルコ	イラン	クロアチア	イラン

2. 下線部②について以下の問いに答えなさい。

1) 次の文の空欄XとYに該当する数字の組合せとして最も適切なものを、下の選択肢 あ～か の中から一つ選びなさい。

2024年末の時点で、世界では 人が故郷を追われ、そのうち 人が難民として生活している。

【選択肢】

	X	Y
あ	2 億4,600万	4,200万
い	2 億4,600万	420万
う	1 億2,300万	4,200万
え	1 億2,300万	420万
お	6,200万	4,200万
か	6,200万	420万

2) 2022年に外国からの軍事侵攻により、国外へ逃れた難民および自国内で故郷を追われた人々が急増し、第二次世界大戦後最大規模の人道危機となった。その難民や故郷を追われた人々の出身国の名称を書きなさい。

3. 下線部③について、国連の難民条約での難民の定義と、気候変動などによる避難民との違い、そしてそれに伴う国際協力の課題について、次の語群の用語を全て用いて、100字程度で説明しなさい。

【語群】

人種や宗教 迫害 災害 保護の枠組み